大分合同新聞

ワークシート　　年　　組　　名前

別府市中部中３年の村居梨沙さんが考案したクレープが、３月31日まで城島高原パーク内の店舗で限定販売されています。

①新商品誕生のきっかけとなった同校ＰＴＡの企画名は？

職業講話「ガチンコスクールデイ」

②村居さんは、どんなクレープを考案しましたか？

「ちょこたっぷり　ちょこちょこクレープ」。チョコレートのホイップクリームやクッキー、ブラウニーをクレープで包んだ一品。チョコをたっぷり使っている。

③どのように売り出しますか？

城島高原パーク内の店舗で、バレンタイン期間の限定商品として売り出す。価格は500円。

別府市中部中・村居さん考案　たっぷりチョコクレープ

城島高原で限定販売

【別府】別府市中部中3年の村居梨紗さん(15)が考案したクレープ「ちょこたっぷり　ちょこちょこクレープ」が3月31日まで、城島高原パーク内の店舗で販売されている。バレンタイン期間の限定商品として売り出す。

昨年12月に同校PTAが生徒の夢を育むため企画した職業講話「ガチンコスクールデイ」がきっかけ。講師は〝地域の先生〟たちで、同パーク飲食スタッフの毛藤育子さん(25)は「おいしいはたのしい！」をテーマに話した。授業では23人の生徒が商品を考え、村居さんのアイデアが採用された。

チョコレートのホイップクリームやクッキー、ブラウニーをクレープで包んだ一品で、価格は500円。村居さんは「大好きなチョコをたっぷり使った。たくさんの人に食べてもらいたい」。毛藤さんは「生徒と地域が関わりながら生まれた商品を味わって」と話した。

(上)バレンタイン期間に限定販売している「ちょこたっぷりちょこちょこクレープ」＝別府市の城島高原パーク
(下)クレープを考案した別府市中部中3年の村居梨紗さん

2022年2月6日付大分合同新聞7面

④あなただったら遊園地でどんな商品を売り出したいですか？
商品名、商品の特徴やイラスト、売り出し方など考えてみましょう。

・商品名

・商品の特徴

・売り出し方など

・商品イラスト

SDGs　⑧働きがいも　経済成長も